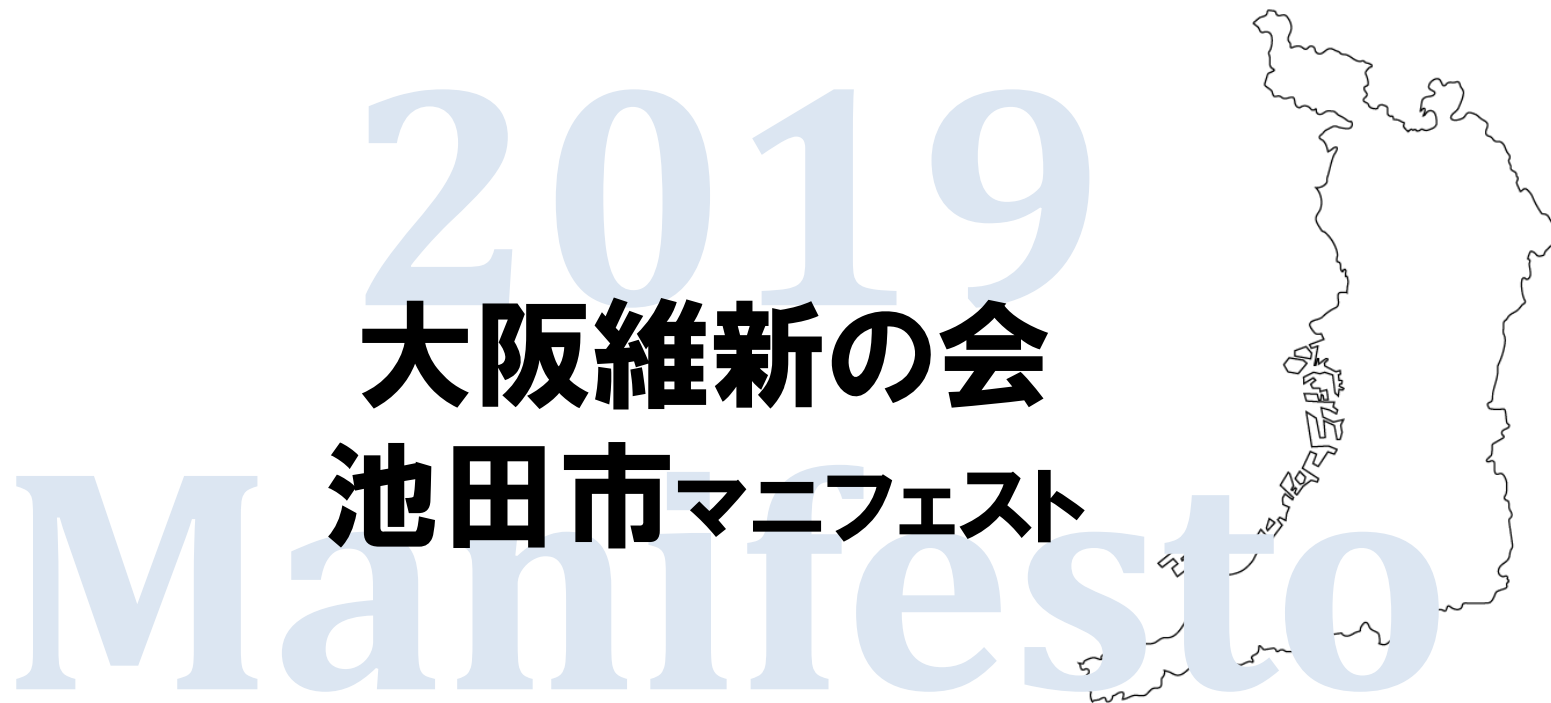
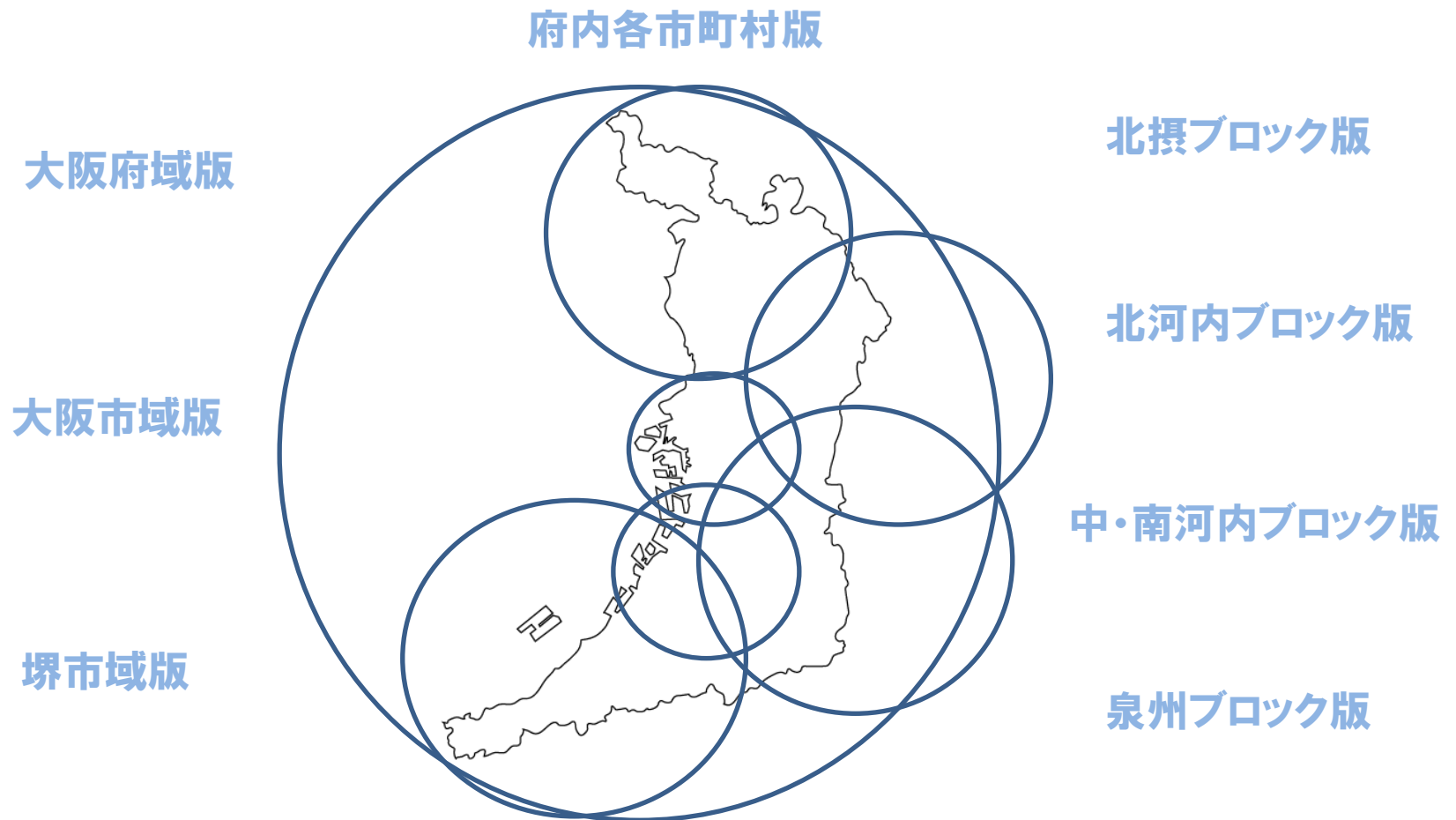


2019
**大阪維新の会
池田市マニフェスト**



大阪維新の会 マニフェスト2019

大阪府域全体の広域戦略を進めるとともに、
府内各自治体、及び中広域ブロックから総合的に施策立案を展開していく



項 目	具体的施策	現状・課題認識
議会基本条例の制定	- 議会基本条例の制定 - 任期ごとの議会改革検討委員会を条例に盛り込み - 政治倫理規定を条例に盛り込み	住民代表機関としての議会は、その役割を再確認し、その機能をさらに充実強化することが求められている。激しくなる自治体間競争の中で池田市と市民が発展し、市民福祉の向上を達成していくためには、住民意思を行政に的確に反映させる仕組みの再構築と、「言論の府・立法の府」として、さらに活発な議論と政策提言を行うことが求められており、引き続き「市民に信頼される議会」を追求していくためには、新たな秩序の構築と規範の定立が不可欠であるとの課題認識から。
議員定数の削減	- 議会基本条例に、議会付属機関の設置認可の盛り込み。 - 議員定数調査のための第三者委員会を設置。 - 有識者の下、適正な数値を割り出し。 - 削減後の定数を16名～20名(第三者委員会で割り出し)で提言中。	類似団体都市・近隣都市・人口比等の比較検討から、池田市の議員定数は過多状況にあり、人口減少時代に備えた議会のスリム化を実現できていないとの課題認識から。また、財源創出と、市民への道義的措置としても必要との認識から。

項 目	具体的施策	現状・課題認識
議員報酬の削減	・議会基本条例に議会への付属機関の設置を盛り込み。 ・議員報酬調査のための第三者委員会を設置。 ・適正な数値を有識者の下、割り出す。 ・会派としては報酬10%を提言中。	類似団体都市・近隣都市との比較検討、また議会全体のスリム化の必要性和課題意識から。また、財源創出と、市民への道義的措置としても必要との認識から。
議会内改革	・議会費9事業見直しによる財源の創出 ・委員会の再編成 ・委員会質問事前通告制の導入 ・正副議長立候補制の導入 ・質疑選択制の導入 ・議会BCPの策定 ・質問席の創設 ・モニターの導入 ・ネット放映・ロビー放映の開始 ・議会HPのリニューアル ・SNS活用による議会予定の公表	住民代表機関としての議会は、その役割を再確認し、その機能をさらに充実強化することが求められている。激しくなる自治体間競争の中で池田市と市民が発展し、市民福祉の向上を達成していくためには、住民意思を行政に的確に反映させる環境整備と、「言論の府・立法の府」として、さらに活発な議論と政策提言を行うことが求められている。そのためにも新たな時代に即した議会環境の整備が必要との認識から。

項 目	具体的施策	現状・課題認識
池田市都市核(池田駅・石橋駅)周辺の再整備と活性化	- 池田版DMOの推進 - 石橋駅連続立体交差事業の協議会の設置と予算化 - 池田駅前周辺再々整備の為に協議会の設置と予算化	池田市は、池田駅前周辺における市街地再開発事業を、昭和59年10月に高架工事、61年3月に新駅舎及び鉄道工事、62年3月に街路工事、駅前北地区再開発事業については昭和60年に完成させた。しかし、まちのにぎわいを創出するための必要性から、池田駅前再々整備の機運が高まっている。また、石橋駅は昭和43年都市計画が決定し、昭和46年、大阪府下でも早期に阪急宝塚線、石橋における連続立体交差事業が完了された。その後、47年を経て、高架橋は老朽化するとともに、石橋駅界隈は、車と歩行者が織りなす狭隘な状況にあり、住民の安全確保が課題となっている。また、駅利用者の為に乗降場所や、駐輪場の確保も課題となっており、新たな区画整備のニーズが高まっている。
教育施策	- 小学校5年生、6年生の35人学級の実現。 - 中学校少人数指導の推進	すべての子どもたちに、より質の高い教育を受けられるようにしてあげたい、との課題認識から。
福祉施策	18歳までの医療費無償化	すべての子どもたちに、安心して医療を受けられるようにしてあげたい、との課題認識から。